

主題：
新約正典の中のすばらしいキリスト

メッセージ 6

言、小羊、息——ヨハネによる福音書に啓示されたキリスト

聖書：ヨハネ1:1-2, 14, 18, 29. 3:14-15. 20:22. I ペテロ1:20. 啓13:8

I. 神の神格において、キリストは言です——ヨハネ1:1：

- A. 言は、奥義的で見えない神の定義、説明、表現です。このゆえに、言は、定義され、説明され、表現された神です——18節。
- B. 神の言であるキリストは大いなる「わたしはある」であり、自ら存在し、常に存在しています。彼は永遠であり、初めも終わりもない方です——出3:14-15. ヨハネ8:24, 28, 58. ヘブル7:3：
 - 1. キリストの神格は永遠であり、絶対的です——ヨハネ1:1-2。
 - 2. 過去の永遠から未来の永遠まで、彼は神と共におり、また神です。
- C. 神の言であるキリストは肉体と成ることを通して、神の幕屋として、神のために語ります——14節：
 - 1. 言は、肉体と成ることを通して神を人性の中へともたらしただけでなく、人々の間で地上における神の住まいとして、神にとって幕屋ともなりました。それは恵みと実際に満ちていました——17節。
 - 2. 彼は肉体と成ることにおいて、三一の神の具体化となって、神を人にもたらし、神を、接触でき、触れることができ、受けることができ、経験でき、入ることができ、享受できるようにしました。
 - 3. 言は肉体と成ることによって、神を人性の中へともたらしただけでなく、人々の間で地上における神の住まいとして、神にとって幕屋ともなりました——14節。
 - 4. 神のひとり子が肉体と成ることは、言において、命において、光において、恵みにおいて、実際において、神を人に明らかに示しました（説明しました）——18節：
 - a. 言は表現され、説明され、定義された神です。それは、わたしたちが神を理解するためです。
 - b. 命は分け与えられた神です。それは、わたしたちが神を受けするためです。
 - c. 光は輝く神です。それは、わたしたちが照らされて、神にあずかるためです。
 - d. 恵みは人によって享受された神です。それは、わたしたちが彼の豊富にあずかるためです。
 - e. 実際は人によって実際化された神です。それは、わたしたちが神を会得し、認識するためです。

II. 贖いにおいて、キリストは神の小羊です——29節：

- A. 神の小羊であるキリストは、人から罪を取り除きます——29節：

1. サタンを通して罪が人の中へと入りました。なぜなら、サタンは彼の有毒な性質を人の中へと注入したからです——ローマ5:12, 19。
 2. 神の小羊は来て、世から、人類から、この罪を取り除きました。
 3. キリストは神の小羊として十字架上で死んで、単数の罪と複数の罪を対処しました——I コリント15:3. I ペテロ2:24. ヘブル9:26, 28. II コリント5:21。
- B. 贖いにおいて、神の小羊であるキリストは神の要求、すなわち、義と聖と栄光の要求を満たしました——創3:24. ローマ3:23 :
1. 堕落した人はこれまで、これらの要求を満たすことができませんでした——イザヤ64:6。
 2. 神によって定められた神の小羊である贖い主が、神の栄光と聖と義の要求を満たす必要がありました——啓13:8。
- C. ペテロの第一の手紙第1章20節によれば、世の基の置かれる前から、贖い的小羊であるキリストは、あらかじめ神によって知られていました :
1. 神によって知られているとは、神によってあらかじめ定められたことを意味します。
 2. キリストは、世の基の置かれる前から、神の予知にしたがって、神の贖い的小羊となるよう神によってあらかじめ定められ、用意されていました。
 3. これは偶然ではなく、神の永遠の定められた御旨と計画にしたがって行なわれました——II テモテ1:9。
 4. 過去の永遠において、神はキリストが使命を受けた方として、神の永遠の定められた御旨のために、神によって計画されたことをすべて成就するように定めました。キリストは特に贖いを達成する神の小羊として、あらかじめ知られ、あらかじめ定められました——使徒2:22-23。
 5. キリストは「世の基が置かれた時からほふられていた小羊」です——啓13:8 :
 - a. 神の永遠の観点では、神の小羊であるキリストは、被造物が存在するに至った時からほふられていました。
 - b. 神はこの世の一部分である人の堕落をあらかじめ知っていました。ですから、被造物が存在し始めた時から、神の小羊であるキリストはほふられていました——8節. I ペテロ1:20。
- D. ヨハネ第1章29節の神の小羊は、神の完全な贖いを達成する旧約のささげ物の成就として、肉体と成った言を表徴します——1, 14, 29節 :
1. キリストは、すべてのささげ物の合計です——ヘブル9:14, 28. 10:1-10。
 2. キリストは、罪のささげ物だけでなく、違犯のためのささげ物、全焼のささげ物、穀物のささげ物、平安のささげ物、揺り動かすささげ物、挙げるささげ物、自発のささげ物、注ぎのささげ物でもあります。
 3. すべてのささげ物の実際であるキリストと共に、わたしたちは神の完全な贖いを持ちます。
 4. 神の小羊であるキリストがすべてのささげ物を成就したことを通して、わたしたちは神の中へと入り、神聖な命と性質にあずかることができます——ヨハネ3:14-15. II ペテロ1:4 :

- a. 神の小羊であるキリストのゆえに、わたしたちは十分に神の中へと入ることができ、それは可能でさえあります——ヘブル10:19-20。
- b. 小羊を通して入るのだから、神がわたしたちを拒絶する権利がないことを知って、わたしたちは大胆に神の中へと入るでしょう——4:16. 参照、啓22:14。
- c. わたしたちはキリストの中で完全な贖いを持っています。ですから、わたしたちは神の中へと入って、彼が何であるかのすべてを享受することが可能です——ヨハネ1:29. 14:6, 20。

Ⅲ. 復活の中で、キリストは息です——ヨハネ20:22 :

- A. わたしたちは、手順を経て究極的に完成された三一の神である、究極的に完成された霊のビジョンを見る必要があります——7:39. ガラテヤ3:14. ピリピ1:19 :
 - 1. 究極的に完成された霊は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活の手順を経た後の三一の神です——ヨハネ7:39 :
 - 2. 三一の神がその霊と成るために経た手順は、エコノミー上の事柄であって、本質的な事柄ではありません——1:14. ヘブル9:14. Iコリント15:45後半 :
 - a. 神に関して、変化は決して本質的な事ではありません。それはエコノミー上の事ではありません。
 - b. 神はご自身のエコノミーにおいて、手順を経るという意味で変化しました。神はご自身のエコノミーにおいて変化しましたが、本質において変化していません。
 - 3. 「手順を経る」とは、三一の神が神聖なエコノミーにおいて経過した段階を指します。「究極的に完成された」とは、完成した過程を示します。「究極的に完成された霊」とは、神の霊が手順を経て、究極的に完成された霊と成っていることを暗示しています——ヨハネ7:39。
 - 4. 究極的に完成された霊は、三一の神、人なるイエス、彼の人の生活、彼の死、彼の復活の複合です——ヨハネ7:39. 使徒16:7. ローマ8:10-11. ピリピ1:19。
 - 5. 主イエスが十字架につけられ、復活する前は、究極的に完成された霊は「まだなかった」のです——ヨハネ7:39 :
 - a. 神の霊は初めからありましたが（創1:2）、「キリストの霊」（ローマ8:9）、「イエス・キリストの霊」（ピリピ1:19）であるその霊は、ヨハネ第7章39節の当時は「まだなかった」のです。なぜなら、まだ主イエスの栄光が現されていなかったからです。
 - b. 主イエスの栄光が現されたのは、彼が復活した時でした。この栄光が現されたことを通して、神の霊は、肉体と成り、十字架につけられ、復活したイエス・キリストの霊と成ったのです——ルカ24:26. ピリピ1:19。
 - c. 最後のアダム、すなわち肉体におけるキリストは、復活の中で命を与える霊と成りました。それ以来、イエス・キリストの霊は神性と人性の両方を持ち、キリストが肉体と成り、十字架につけられ、復活したことの実際を含んでいます——Iコリント15:45後半. 使徒16:7. ローマ8:9。
- B. 究極的に完成された霊は、聖なる息として、御子によって復活の中で弟子たちの中へと息吹かれました——ヨハネ20:22 :

1. ヨハネによる福音書は、キリストが肉体と成って神の小羊となったこと、また彼が復活の中で命を与える霊と成ったことを啓示しています。こういうわけで、彼は復活の中で、ご自身を究極的に完成された霊として弟子たちの中へと息吹きました——1:29. 20:22 :
 - a. 第20章22節の聖霊は、第7章39節で予期され、第14章16節から17節、26節、第15章26節、第16章7節から8節、13節で約束された、その霊です。この事が示しているのは、主が聖霊を弟子たちの中へと息吹いたことは、約束された別の慰め主の成就でした。
 - b. 彼はその霊として、弟子たちの中へと息吹かれ、弟子たちの中で生きることができ、また彼らも彼によって、彼と共に生きることができます。また彼はその霊として、彼らの中に住むことができ、また彼らも彼の中に住むことができます——20:22. 14:19-20. 15:4-5。
 - c. その霊を弟子たちの中へと息吹くことによって、主イエスはご自身を命、またすべてとして分け与えました。
 - d. 第20章22節の聖霊は、実際には復活したキリストご自身です。なぜなら、この霊は彼の息であるからです。ですから、その霊は御子の息です。
2. 主はその霊であり、彼は命を与えます。この霊は、わたしたちの息です——Ⅱコリント3:6, 17. ヨハネ20:22 :
 - a. 神であった言は肉体と成って、神の小羊となりました。復活の中で、彼はわたしたちが吸い込むための聖なる息となりました——1:29. 20:22。
 - b. キリストは小羊・木です。なぜなら、彼は贖いを達成した小羊であり、また命を分け与える木であるからです。最終的に、小羊・木は聖なる息です——1:29. 11:25. 15:1. 20:22。
 - c. 今や、わたしたちは、言、小羊、木、息であるキリストを持っています。言は表現のためであり、小羊は贖いのためであり、木は命を分け与えるためであり、息はわたしたちが生きるためです——1:1, 29. 10:10後半. 14:19。
3. 息である究極的に完成された霊は、わたしたちがクリスチャン生活を生きる上で、わたしたちにとってすべてです。息があつて初めてクリスチャンとなり得ますし、息があつて初めて勝利者となり得ます——ガラテヤ3:2-3, 14. ペリピ1:19. 啓2:7。